



ハッピーこまちゃんと

やさおの公共施設についてみんなで考えてみよう!!

3分で読める!! アセット通信

アセット通信

2018年3月

第6号

## どうしたら効率的に公共施設を維持できるだろう？



アセット通信第5号では、市のお金の使いみちがどのように変化しているのかをお伝えし、少子高齢化によって福祉や医療にかかるお金が年々増えていることをお伝えしました。

6号では、老朽化が進む公共施設を、限られたお金で維持するにはどうしたら良いか考えてみます。



やさお生涯学習館（築22年）

こまちゃんが3つの案を考えました！

### 《 課題・問題点 》

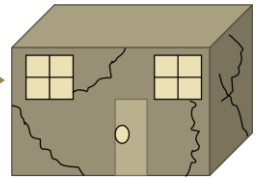


こまちゃんの考え その①

建物はそんなに簡単には  
壊れないんじゃないかな？

■公共施設の維持にお金をかけない

- ・施設の老朽化が進んでしまう
- ・施設利用者に危険が生じる恐れ
- ・修理費等の負担を次世代に先送りすることに



こまちゃんの考え その②

古くなっているなら全部建替えれば  
いいんじゃないかな？

■公共施設の維持に目一杯お金をかける

- ・福祉や医療、子育て、教育等の他のサービスが低下
- ・市の借金が増加

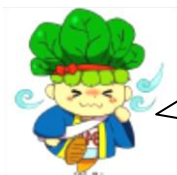


こまちゃんの考え その③

壊れたり修理が必要になってから  
直せばいいんじゃないかな？

■壊れたら修理をする

- ・毎年かかるお金が予測できない
- ・壊れてから修理をすると、壊れる前に修理をするよりもお金が余計にかかってしまう



そのままにしていたら老朽化はどんどん進んでしまうし、公共施設は避難所に指定されている所も多いから、何もしないわけにはいかないね。かと言って市のお金には限りがあるから、公共施設ばかりにお金をかけていたら、他の大切なところにお金が回らなくなってしまうし・・・。

**どれも課題があるみたいだけど、何か他にいい考えはないのかなあ？**



次号では、課題・問題点を解決するための考え方についてお伝えします。

発行 八潮市役所

アセットマネジメント推進課

TEL:996-2111(内:470)